

2021年4月28日

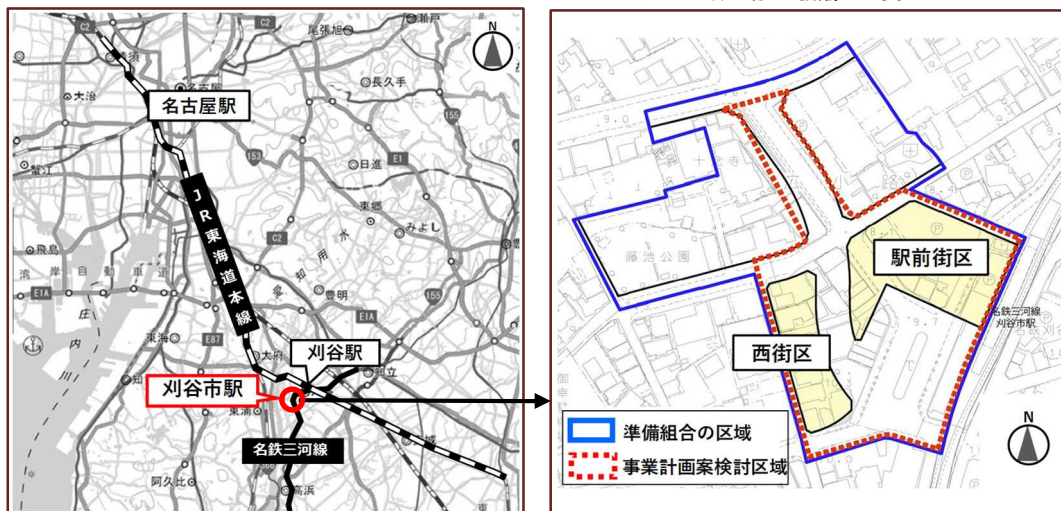
角文株式会社  
野村不動産株式会社

愛知県・「刈谷市」駅前の新たな複合再開発  
『刈谷市駅前地区第一種市街地再開発事業』  
事業協力者に決定

角文株式会社（本社：愛知県刈谷市／代表取締役社長：鈴木 文三郎）、野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：松尾 大作）は、名鉄三河線刈谷市駅前において、第一種市街地再開発事業の検討を進めている名鉄刈谷市駅前地区市街地再開発準備組合（理事長：伊藤 節夫）と事業協力に関する協定書を締結し、「刈谷市駅前地区第一種市街地再開発事業」（以下「本事業」）の事業化を目指して参画することになりましたので、お知らせ致します。



【事業協力者提案イメージパース】 イメージパースは、事業協力者が作成したものであり、今後の関係者様との協議により変更となります。



## 1. 本地区の概要

本事業にて再開発事業を検討する地区（以下「本地区」）は、かつては大変にぎやかな商業のまちでしたが、空き店舗や、店舗の取り壊しに伴い青空駐車場が増える等、商業の活力が減退しています。また、老朽建築物が点在する等、防災面でも不安を抱えています。本事業により駅前広場と沿道の商店街が一体となり、民間活力を活用した市街地再開発事業等による都市基盤の再生・整備が求められています。

所	在	愛知県刈谷市広小路3丁目他
交	通	名古屋鉄道「刈谷市」駅徒歩1分
施 行 区 域 面 積		約1.5 ha
法 規 制		商業地域 80%/400% 準防火地域（※今後防火地域への変更を予定）
事 業 関 係 者		再開発コンサルタント 株式会社アール・アイ・エー名古屋支社

## 2. 刈谷市における本地区の位置づけ

本地区は、刈谷市が2018年策定した「刈谷市駅周辺地区市街地総合再生基本計画」において、重点整備地区の再開発エリアとし、共同化による一体的な機能更新及び駅前広場や道路の再整備を行う地区と位置づけられています。

## 3. 本事業に対する取り組み方針

本事業は、2018年に準備組合が設立され、かつての商店街のにぎわいを復活させる魅力と活気にあふれる駅前空間づくりの検討が進めてられてきました。今後は、かつてのにぎわいを取り戻すため、地区内の道路、駅前広場を総合的に再整備し、安心して暮らせる都市型住宅の開発と駅前居住を支える生活サービスの充実を図ることを目指していきます。

地権者様、行政様と協力しながら、デベロッパーとしてのノウハウを最大限活用し、地域の発展に貢献できるよう、早期の完成を目指して取り組んでまいります。

## 4. 事業協力者2社 愛知県での優良建築物等整備事業及び第一種市街地再開発事業の取り組み

### <角文株式会社> 優良建築物等整備事業

地区名称	所在地	用途	スケジュール
刈谷東陽町地区 (エルグランデ刈谷東陽)	刈谷市	住宅(総戸数39戸)	2016年竣工
銀座AB地区 (銀座ツリープラス)	刈谷市	住宅(総戸数81戸) 商業、保育所、福祉医療他	2020年竣工
安城南明治地区 (DENCITY)	安城市	住宅(総戸数128戸) 商業、オフィス、ホテル他	2019年7月着工 2022年竣工(予定)

### <野村不動産株式会社> 第一種市街地再開発事業

地区名称	所在地	用途	スケジュール
納屋橋東地区 (プライドタワー名古屋栄)	名古屋市	住宅(総戸数347戸) オフィス、商業	2017年竣工
錦二丁目7番地区 (プライドタワー名古屋錦)	名古屋市	住宅(総戸数360戸) 商業、高齢者対応住宅	2019年2月着工 2022年竣工(予定)
JR春日井駅南東地区 (プライドタワー春日井)	春日井市	住宅(総戸数132戸) 商業、駐車場	2019年3月着工 2021年竣工(予定)

### 優良建築物等整備事業

豊橋駅西口駅前地区 (プライドタワー豊橋)	豊橋市	住宅(総戸数137戸) 商業、駐車場	2020年8月着工 2023年竣工(予定)
--------------------------	-----	-----------------------	--------------------------